

フォトニュース

いながわ 歴史ウォーク 116

江戸時代の名前

皆さんは「りか」という名前を聞いて誰を思い浮かべますか？リカちゃん人形やご家族、お友達などを思い浮かべ、昭和後半からの名前だと思われる人が多いと思います。

でも、江戸時代の庶民にも「ウメ」や「マツ」だけでなく、現代でも使われる名前の女性達がいました。

猪名川町内に残る古文書のうち、「人別帳」と呼ばれる各村ごとに行われた人口調査の帳面にも、「りか」「ゆか」「ゆり」などの名前が書かれています。男性には、〇〇衛門や〇〇兵衛、〇之助、〇吉などが多く、平七や利八のように数字を使った名前も見られます。

当時は乳幼児の死亡率がとて高く、「七歳までは神のうち」と言われて子どもを失う悲しみを和らげていた時代です。

明治になると、それまで身分の高い者にしか許されなかった「子」が一般女性の名に使われるようになり、現在では「キラキラネーム」と呼ばれる華麗な名前も多くなりましたが、いつの世も我が子の幸せを祈る親の気持ちは変わりません。



天明四年民田村家数人別附牛馬員数帳

稲作体験事業で稲刈りを体験



▶10月8日、白金小学校区まちづくり協議会主催の「稲作体験事業【稲刈り体験】」が南田原地内の田で開催され、参加した137人は、秋晴れのもとで稲刈りに汗を流しました。

刈り取られた稲は、スタッフにより脱穀・乾燥・精米が行われ、同27日の修了式で配付されました。また、当日は、五穀豊穣を祝って、南田原地区に伝わる獅子舞が披露されました。

猪名川町体育協会が生涯スポーツ優良団体表彰を受賞

▶町体育協会が文部科学大臣より平成24年度生涯スポーツ優良団体の表彰を受け、同協会の高石肇会長が福田町長に受賞報告を行いました。



町体育協会は、昭和48年に設立され、町民のスポーツの振興や心身の健全な発達など町民の明るく豊かな生活の醸成に寄与してきました。

現在17団体、会員数約2千5百人が盛んに活動されています。

親子でアウトドアクッキングに挑戦 ふるさと館子ども講座

▶10月20日、ふるさと館で子ども講座「チャレンジ！アウトドアクッキング」を開催しました。(特別許可区域で実施)



町野外活動指導者会の皆さんを講師に迎え、11家族38人の親子がパエリア、ミネストローネ、サモア作りに挑戦しました。

また、保健センターの管理栄養士による食育の講話もあり、クイズ形式で「食育することの大切さ」を学ぶなど、楽しいひとときを過ごしました。

いながわまつりに3万人が集う

▶11月3日、第45回いながわまつりが総合公園などで開催されました。各種団体による、演奏・コーラス、絵画・陶芸などの展示やダンスなどの発表、模擬店、バザーなど幼児から高齢者まで楽しめるイベントに約3万人が楽しみました。

また、同まつり会場内では、秋季農林産物品評会も開催され、町内の農業者が露地栽培やハウス栽培で丹精込めて育てた合計108点の出品があり、審査の結果、県知事賞をはじめ、町長賞など10人が受賞されました。



▼パラバルーンでメリーゴーランド！そらをみあげてくるくるまわったよ。
おかざき 名花ちゃん (年長)



▲すいぞくかんのえをのびのびとかきました。タコがおもしろかったよ。
こやま 琥雅くん (年長)



◀おいもほり！おおきなおいもがとれたよ。
うちこし 洋之介くん (年少)



つつじが丘幼稚園



▲よーいどん！うんどうかいで、ちからいっぱいはったよ。
なかで 航泉くん (年少)